

古孀恋湖

かつてこの地は火山群に囲まれる巨大な湖だった

■■■大地の活動■■■

鎌原大笹エリアには「古孀恋湖」と呼ばれる過去の湖の堆積物が点在しており、その地層を「孀恋湖成層」と呼んでいます。成因としては、烏帽子火山群の火山活動によって当時南流していた吾妻川が堰き止められてできたという説が有力で、堆積物からは、火砕流や泥流が見られ、当時の火山活動が活発であったことが推察されます。また、ゾウの歯や花粉の化石なども見つかっています。



大前地区の孀恋湖成層



大笹地区の孀恋湖成層